

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化や終末期へのケアに対して事業所でどこまで出来るかについての見極め	方針の決定と意識の統一	重度化・終末期への理解と取り組みについて、会議の場において確認し、職員間で共有する。	6ヶ月
2	13	理念に基づく考え方やケアの技術の向上	個々のレベルアップを行い、ケア技術の水準を上げていく	職員により、経験その他によりケアの習熟度が違うので、それに応じた内外研修の参加。 理念の意味を理解できるよう、会議等の場で確認。	6ヶ月
3	42	口腔ケアの充実	全員の毎食後の口腔ケアで口腔内の清潔保持	口腔ケアの重要性を再認識し、担当勤務者や時間を設定し習慣化を図る。	6ヶ月
4	2	地域の人や外部とのかかわりが限られている	日常的なお付き合いの確立	地元のいきいきサロンであるニコニコクラブとの交流を窓口にして、交流を拡げて行く。 隣接施設の行事や地域の行事等に参加する。	6ヶ月
5	25	1日の過ごし方や心身状態等、申し送りや記録内容に違いがある。	申し送りや記録内容の確認と習熟	申し送りについては結果だけでなく経過や理由を付け加える。記録等お互いに学びあう。気づきを共有できるようにする。	3ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。